



# 日本センチュリー交響楽団 第199回定期演奏会

Japan Century Symphony Orchestra The 199th Subscription Concert

指揮：  
マックス・ボンマー  
Max Pommer  
©Kosaku Nakagawa /  
Nagoya Philharmonic

2015

3.12 木

19:00開演 (18:00開場)  
Thursday, 12th March at 19:00

ザ・シンフォニーホール

JR 大阪環状線「福島」駅より  
北へ徒歩7分(有料駐車場有り)

ブラームス  
ピアノ協奏曲 第1番

二短調 作品15  
J.Brahms : Concerto for Piano and  
Orchestra No.1 in D minor, Op.15

ベートーヴェン  
交響曲 第3番

変ホ長調 作品55「英雄」  
L.v.Beethoven : Symphony No.3  
in E flat major, Op.55 "Eroica"

ピアノ：  
ボリス・ギルトブルグ  
Boris Giltburg  
©Chris Gloag

A席 6,000円 / B席 4,500円 / C席 3,000円 / D席 1,000円 / 車いす席 3,000円 (税込・全席指定・未就学児童入場不可)

センチュリー・チケットサービス ☎06-6868-0591 (平日10:00~18:00) <http://www.century-orchestra.jp/>

主催・お問合せ：公益財団法人日本センチュリー交響楽団 ☎06-6868-3030 / 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業) / 後援：朝日放送株式会社  
オフィシャルスポンサー



指揮

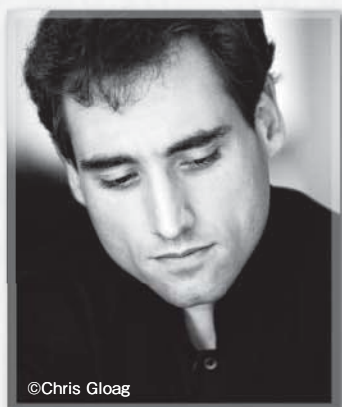
マックス・ポンマー

Max Pommer, Conductor

1936年ライプツィヒ生まれ。ライプツィヒ音楽院で指揮とピアノを、ライプツィヒ大学で音楽学を学ぶ。その後、ヘルベルト・フォン・カラヤンに学んだ時期を経て1968年博士号を修得。

1978年ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団のメンバーとともに「ライプツィヒ新バッハ合奏団」を設立。ブランデンブルク協奏曲集の録音で受賞したドイツ・シャルプラッテン賞をはじめ、国際的な数々の賞を受賞、この楽団とともに指揮者としての国際的な認知度、特に東西ドイツ統一前のヨーロッパやアメリカに名前が知れ渡った。その後、ライプツィヒ放送響(MDR)首席指揮者を、ザールラント音楽大学指揮科教授を歴任。客演指揮者としてもドイツを中心に、欧米各国の多く楽団に招かれた。1991年ザルツブルク音楽祭でザルツブルク・モーツァルト管を初めて指揮して以来関係が深まり、スペインや北米のツアーを成功させている。1991年からはハンブルク・カメラータと密接な関係を持つようになり、2001年に音楽監督に就任。ムジークハレでの定期演奏会のほか、ヨーロッパ各地の音楽祭にも出演。2000年からは、オランダ・シンフォニア(旧称:北オランダ・フィル)の初代定期客演指揮者も務めた。

レコーディングも数多く、バッハ、ヘンデル、ドビュッシーの管弦楽作品、モーツァルトの交響曲と初期のオペラ、ラウタヴァーラとヴァイルの作品からシェーンベルクやアイスラー、デッサウなどドイツの現代作曲家の作品まで幅広く、いずれも絶賛を博している。



ピアノ

ボリス・ギルトブルグ

Boris Giltburg, Piano

1984年モスクワ生まれ。テル・アヴィヴで幼少期を過ごし、アリエ・ヴァルディに師事。2002年サンタンデル国際コンクールでは第1位と聴衆賞を、2011年のルービンシュタイン国際ピアノコンクールでは第2位とベスト・コンチェルト賞を受賞。2013年エリザベート王妃国際音楽コンクールで第1位を獲得し、今や世界でもっとも注目を集めるピアニストの一人である。

これまでに、ロンドン・フィル、イスラエル・フィル、フィルハーモニア管、ベルリン・ドイツ響、hr響、ネーデルラント・フィル、トゥールーズ・キャピトル管、スウェーデン放響等のオーケストラと、指揮者ではクリストフ・フォン・ドホナーニ、ネーメ・ヤルヴィ、ユッカ=ペッカ・サラステ、キリル・ペトレンコ、トゥガン・ソヒエフ、エド・デ・ワールト、フィリップ・アントルモン等と共演している。また、BBCプロムス、ルール国際ピアノ音楽祭、シュヴェツィンゲン音楽祭、ルツェルン音楽祭等に登場している。

オーキッド・クラシックスより、2012年『プロコフィエフ:ピアノ・ソナタ第6番、第7番、第8番』を、2013年『ロマンティック・ソナタ集〜ラフマニノフ、グリーグ、リスト』をリリースし、グラモフォン・エディターズ・チョイス等を受賞している。2014年ナクソスと専属契約を結び、2015年2月にシューマンの作品集、2枚目にはベートーヴェンのソナタをリリース予定。